

生活支援センターじゃん

放課後等デイサービス 自己評価結果公表資料（令和7年度）

■ 1. 事業所概要

事業所名：生活支援センターじゃん

サービス種別：放課後等デイサービス

実施時期：令和7年度

保護者回答数：17名

職員回答数：6名

評価方法：3段階評価（はい・どちらとも・いいえ）

■ 2. 実施目的

本評価は、保護者および職員の双方からの評価をもとに、サービスの質の向上および運営体制の改善を図ることを目的として実施したものです。

■ 3. 保護者評価結果

満足度：94.1%／継続利用意向：94.1%

項目	はい	どちらとも	いいえ
活動スペース	94.1%	5.9%	0%
施設の安全・清潔	94.1%	5.9%	0%
職員配置	100%	0%	0%
特性に応じた支援	94.1%	5.9%	0%
支援計画の説明	88.2%	11.8%	0%
活動プログラム	76.5%	23.5%	0%
通所を楽しみにしている	88.2%	11.8%	0%

安心して過ごせる	100%	0%	0%
相談しやすい	88.2%	11.8%	0%
情報共有	88.2%	11.8%	0%
緊急時対応	70.6%	29.4%	0%

■ 4. 職員自己評価結果

支援の適切性：83.3%／環境整備課題あり

項目	はい	どちらとも	いいえ
活動スペース	66.7%	16.7%	0%
バリアフリー	50.0%	33.3%	16.7%
職員配置	83.3%	16.7%	0%
環境整備	66.7%	33.3%	0%
支援の適切性	83.3%	16.7%	0%
活動プログラム	66.7%	33.3%	0%
関係機関連携	66.7%	33.3%	0%
保護者対応	83.3%	16.7%	0%
安全管理	83.3%	16.7%	0%

■ 5. 分析

保護者評価では全体的に高い満足度が確認され、特に「安心して過ごせる環境」「職員配置」について非常に高い評価となっています。

一方で「活動プログラム」および「緊急時対応」については改善ニーズが見られました。

職員評価では、支援の質や保護者対応については高評価であるものの、「活動スペース」「環境整備」「バリアフリー」において課題認識が見られました。

これらの結果から、支援の質自体は高い水準にある一方で、環境面および支援の見える化に課題があると分析されます。

■ 6. 改善計画

① 活動プログラムの充実

【現状課題】 活動内容に関する改善ニーズ

【改善内容】 ・ 体験活動、創作活動等の拡充
・ 子どもの興味関心に応じたプログラム設計

【目標】 満足度 90%以上

② 環境整備の見直し

【現状課題】 活動スペース不足

【改善内容】 ・ 障がい特性に応じたスペース分け
・ 動線およびレイアウトの改善

【目標】 職員評価 85%以上

③ 情報共有の強化

【現状課題】 情報共有の質

【改善内容】 ・ 日々の活動報告の充実
・ 保護者へのフィードバック機会の確保

【目標】 満足度 95%以上

④ 緊急時対応の見える化

【現状課題】 理解不足

【改善内容】 ・ マニュアルの整備および周知
・ 保護者向け説明機会の実施

【目標】 理解度 90%以上

⑤ 職員体制の強化

【改善内容】 ケース会議月1回、研修実施

【目標】 支援評価 95%以上

■ 7. 総括

本評価では、保護者満足度 94.1%と高い評価を得ました。

一方で活動プログラムや緊急時対応に課題があり、職員評価では環境整備の課題が明確となりました。

今後は双方の評価を統合し、具体的改善を進めることで支援の質向上を図ります。

生活支援センターじゃんは、安心と成長を両立する支援拠点として継続的改善に取り組めます。

■ 8. 公表

公表日：令和8年3月25日

生活支援センターじゃん